

TWS-Emerging 2016 トーキョーワンダーサイト渋谷

- 【第1期】 4月9日(土) ~ 5月8日(日)
- 【第2期】 5月21日(土) ~ 6月19日(日)
- 【第3期】 9月3日(土) ~ 10月2日(日)
- 【第4期】 10月15日(土) ~ 11月13日(日)
- 【第5期】 11月26日(土) ~ 12月25日(日)
- 【第6期】 2017年1月7日(土) ~ 2月5日(日)

若手支援・育成プログラム「TWS-Emerging 2016」。6期にわたり、18名の若手アーティストを紹介！

「TWS-Emerging」は若手アーティストの登竜門として多数の応募者の中から約100名の入選者が選ばれる公募展「トーキョーワンダーウォール(TWW)」と連携したプログラムです。TWWの入選者から希望者を募り、審査で選出されたアーティストが個展形式で作品を展示します。

「TWS-Emerging 2016」では、総勢18名の才能ある若手アーティストたちを6期に分けてTWS渋谷で紹介します。会期初日には、美術分野で活躍するスペシャリストたちをゲストに迎え、アーティスト・トークを開催します。

■ 展覧会概要

展覧会名：TWS-Emerging 2016

会期/アーティスト：【第1期】2016年4月9日(土)～5月8日(日) 田中秀介、大杉好弘、田中里奈
【第2期】2016年5月21日(土)～6月19日(日) 花沢 忍、中野奈々恵、吉田裕亮
【第3期】2016年9月3日(土)～10月2日(日) 松浦 進、倉田 悟、井田大介
【第4期】2016年10月15日(土)～11月13日(日) 村井祐希、桜間級子、水上愛美
【第5期】2016年11月26日(土)～12月25日(日) 片貝葉月、新宅睦仁、染谷浩司
【第6期】2017年1月7日(土)～2月5日(日) 稲川江梨、赤池千怜、庄司朝美

会場：トーキョーワンダーサイト渋谷（東京都渋谷区神南 1-19-8 渋谷区立勤労福祉会館 1F）

開館時間：11:00～19:00（最終入場は30分前まで）

休館日：月曜日 [ただし9月19日(月・祝)、2017年1月9日(月・祝)は開館]
9月20日(火)、2017年1月10日(火)

入場料：無料

主催：公益財団法人東京都歴史文化財団 トーキョーワンダーサイト

ウェブサイト：<http://www.tokyo-ws.org>

◎オープニング・イベント(各会期の初日に開催します)

16:30～18:00 アーティスト・トーク / 18:00～19:00 交流会

アーティスト・トークでは、ゲストを迎え、各スペースを巡りながらそれぞれの作品や制作について話します。

< お問い合わせ >

〒135-0022 東京都江東区三好4-1-1 東京都現代美術館内

公益財団法人東京都歴史文化財団トーキョーワンダーサイト 広報担当：市川、藤井

TEL: 03-5602-9881 / FAX: 03-5602-9882 / E-mail: press@tokyo-ws.org

■ 出展アーティスト プロフィール/ 展覧会タイトル

【第1期】 2016年4月9日(土)～5月8日(日)

■ 252 田中秀介 | Shusuke Tanaka

「円転の節」

1986年和歌山県生まれ。2009年に大阪芸術大学美術学科油画コースを卒業。主な展覧会に「私はここにいる、あなたは
何処かにいます。」(Gallery PARC、京都、2015)、「トーキョーワンダーウォール公募2015」(東京都現代美術館、2015)、
「CONSTELLATION 2014—星座的の布置展—」(上野の森美術館、東京、2014)、「Tanaka Shusuke solo exhibition」
(Alternative Space MARU、釜山、韓国、2011)、「サントリー賞受賞特別展 薄い皮膚」(サントリーミュージアム[天保山]、
大阪、2009)など。受賞歴に「Art Camp 2009」 サントリー賞(2009)など。

■ 253 大杉好弘 | Takahiro Osugi

「不確かな現実、確かなイメージ」

1984年愛知県生まれ。2010年に愛知県立芸術大学大学院美術研究科美術専攻油画・版画領域を修了。主な展覧会に
「Framing 鈴木雅明・大杉好弘2人展」(ギャラリーnoivoi、愛知、2015)、「トーキョーワンダーウォール公募2015」(東京都現
代美術館、2015)、「群馬青年ビエンナーレ2015」(群馬県立近代美術館、2015)「大杉好弘展 -不確かな景色-」(アートハ
ウスあいち、2014)、「Fresh2011 大杉好弘展」(伊勢現代美術館、三重、2011)「大杉好弘展」(ギャラリーAPA、愛知、2011)
など。

■ 254 田中里奈 | Rina Tanaka

「獅子吼の庭」

1990年愛知県生まれ。2012年に名古屋芸術大学美術学部美術学科洋画2コースを卒業。主な展覧会に「トーキョーワン
ダーウォール公募2015」(東京都現代美術館、2015)、「アーツ・チャレンジ2015」(愛知芸術文化センター、2015)、「Another
World」(Gallery Valeur、愛知、2013)、「単純な多面」(VOICE GALLERY pfs/w、京都、2012年)、「名古屋芸術大学卒業制作
展」(愛知県美術館、2012)、「Voice」(アートラボあいち、2012)など。受賞歴に「名古屋芸術大学卒業制作展」ブライトン大
学賞3等賞(愛知県美術館2012)など。

1



田中秀介
《いにしえと青年の道》2015
油彩、木製パネル、紙

2



大杉好弘
《encounter objects (studio)》2015
油彩、キャンパス

3



田中里奈
《記憶の森をあるく》2015
アクリル、綿布

【第2期】2016年5月21日(土)～6月19日(日)

■255 花沢 忍 | Shinobu Hanazawa

「Conspiracy of ecstasy」

1989年神奈川県生まれ。2015年多摩美術大学中退。主な展覧会に「岡本太郎現代美術賞入選展」(川崎市岡本太郎美術館、神奈川、2016)、「トーキョーワンダーウォール公募2015」(東京都現代美術館、2015)、「うつつ」(Bambinart Gallery、東京、2015)、「昨日の口紅で天国へいく」(洞窟現代、神奈川、2014)、「大木浩之プレゼンツ吉祥寺の日曜日」(Art Center OnGoing、東京、2014)、「逗子アートサイト2014」(逗子市内、神奈川、2014)など。受賞歴に「第2回宮本三郎デッサン大賞展」山本容子賞(小松市立宮本三郎美術館、石川/世田谷美術館分館宮本三郎記念美術館、東京、2013)など。

■256 中野奈々恵 | Nanae Nakano

「余白の話」

1983年大阪府生まれ。2006年に京都造形芸術大学美術・工芸学科洋画コースを卒業。主な展覧会に「トーキョーワンダーウォール公募2015」(東京都現代美術館、2015)、「すべてが通り過ぎた箱の中」(芝田町画廊、大阪、2015)、「トーキョーワンダーウォール都庁2015」(東京都庁第一本庁舎、2015)、「アートストリーム2014」(大丸心齋橋店北館、大阪、2014)など。受賞歴に「トーキョーワンダーウォール公募2015」トーキョーワンダーウォール賞、審査員賞(杉戸洋)(東京都現代美術館、2015)。

■257 吉田裕亮 | Hiroaki Yoshida

「OVERLAP」

1994年群馬県生まれ。東京造形大学美術学科絵画専攻在籍。主な展覧会に「トーキョーワンダーウォール都庁2015」(東京都庁第一本庁舎、2015)「ターナーアワード2015入賞・入選作品展」(ターナーギャラリー、東京、2016)、「シエル美術賞展2015」(国立新美術館、東京、2015)、「トーキョーワンダーウォール公募2015」(東京都現代美術館、2015)など。受賞歴に「ターナーアワード2015」ターナーアワード未来賞(ターナーギャラリー、東京2016)、「トーキョーワンダーウォール公募2015」トーキョーワンダーウォール賞(東京都現代美術館、2015)。

1



花沢 忍

《昨日の口紅で天国へいく》2014
油彩、キャンバス

2



中野奈々恵

《理想の世界はどこにもない》2015
アクリル、コラージュ、木製パネル

3



吉田裕亮

《神様の存在》2015
水彩、アクリル、パステル、色鉛筆、ペン、紙

【第3期】2016年9月3日(土)～10月2日(日)

■258 松浦 進 | Susumu Matsuura

「Artificial propagation planet」

1989年北海道生まれ。2012年に道都大学美術学部デザイン学科を卒業。主な展覧会に「松浦進展-artificial propagation city-」(JR札幌駅 JRタワーARTBOX、2015)、「トーキョーワンダーウォール公募2015」(東京都現代美術館、2015)、「60th cwaj print show」(東京アメリカンクラブ、2015)、「3th FEI PRINT AWARD」(FEI ART MUSEUM YOKOHAMA、神奈川)、「松浦進展-persona-」(RED AND BLUE GALLERY、東京、2013)、「松浦進展-cryptic」(黒い森美術館、北海道、2013)など。受賞歴に「第70回記念全道展」八木賞(北海道、2015)、「JR TOWER ART BOX AWARD 2015」優秀賞(北海道、2015)など。

■259 倉田 悟 | Satoru Kurata

「アジワルラの思い出」

1991年東京都生まれ。武蔵野美術大学大学院造形研究科修士課程美術専攻油絵コース在籍。主な展覧会に「トーキョーワンダーウォール公募2015」(東京都現代美術館、2015)、「平成25年度武蔵野美術大学優秀作品展」(武蔵野美術大学美術館、東京、2014)、「理化学研究所 展示プロジェクト2014」(独立行政法人理化学研究所、神奈川、2014-2015)、「シエル美術賞展2013」(国立新美術館、東京、2013)、「TURNER MUSEUM vol.1」(ターナーギャラリー、東京、2012)など。受賞歴に「武蔵野美術大学卒業制作」優秀賞(武蔵野美術大学美術館、東京、2014)、「シエル美術賞2013」審査員賞(国立新美術館、東京、2013)。

■260 井田大介 | Daisuke Ida

「ただいま、ハニー」

1987年鳥取県生まれ。2015年に東京藝術大学大学院美術研究科を修了。主な展覧会に「TRANS ARTS TOKYO 2015」(学士会館、東京、2015)「Viewpoint of God」(FUMA CONTEMPORARY TOKYO、東京、2015)、「カオス*ラウンジ新芸術祭2015 市街劇「怒りの日」」(いわき市、福島、2015)「トーキョーワンダーウォール公募2015」(東京都現代美術館、2015)、「NOWHERE」(米子市美術館、鳥取、2015)など。受賞歴に「AAC2014」最優秀賞(2014)など。

1



松浦 進

《Artificial propagation city》2015
シルクスクリーン、手彩色、樹脂、木材、スチレンボード

2



倉田 悟

《黒い雨の日、猫とともに》2016
油彩、キャンバス

3



井田大介

《Viewpoint of God》2015
樹脂、シリコン、ミクストメディア

【第4期】2016年10月15日(土)～11月13日(日)

■261 村井祐希 | Yuki Murai

「千年に一度のムライ」

1995年神奈川県生まれ。多摩美術大学絵画学科油画専攻在籍。主な展覧会に「前線」(ナオナカムラ、東京、2015)、「95年画廊 拡張展『≠(not equal)』」(TAV Gallery、東京、2015)、「SUPER PROMINENCE EXPRESSION!」(DUST BUNNY、東京、2015)、「パープルーム大学物語」(ARATANIURANO、東京、2015)、「第18回岡本太郎現代芸術賞展」(川崎市岡本太郎美術館、神奈川、2015)、「トーキョーワンダーウォール公募2015」(東京都現代美術館、2015)など。受賞歴に「第18回岡本太郎現代芸術賞」特別賞(川崎市岡本太郎美術館、神奈川、2015)、「第2回CAF賞」優秀賞(3331 Arts Chiyoda、東京、2015)、「TAMA ART COMPETITION2014」準大賞(2014)。

■262 桜間級子 | Shinako Sakurama

「籠釣瓶花街酔醒(かごつるべさとのえいざめ)」

1989年愛知県生まれ。2015年に東京藝術大学大学院先端芸術表現専攻修了。シェイクスピア作、蜷川幸雄演出の「リチャード二世」(彩の国さいたま芸術劇場)の稽古場に通り演出を学ぶ(2015)。主な展覧会に「トーキョーワンダーウォール公募2015」(東京都現代美術館、2015)、「三菱ケミカルジュニアデザインアワード2013受賞作品展」(東京国際フォーラム、2013)など。受賞歴に「トーキョーワンダーウォール公募2015」トーキョーワンダーウォール賞(東京都現代美術館、2015)、「第12回写真「1_WALL」コンペティション」鷹野隆大審査員奨励賞(ガーディアン・ガーデン、東京、2015)など。

■263 水上愛美 | Emi Mizukami

「底流/ラージエディ」

1992年東京生まれ。多摩美術大学絵画学科油画専攻在籍。主な展覧会に「トーキョーワンダーウォール公募2015」(東京都現代美術館、2015)「=action/x」(多摩美術大学、東京、2014)、「Table cross」(ターナーギャラリー、東京、2014)など。受賞歴に「トーキョーワンダーウォール2015」トーキョーワンダーウォール賞(東京都現代美術館、2015)。

1



村井祐希

《Super Prominence Tank》2015
油彩、テグス、キャンバス

2



桜間級子

《バラ色の人生》2015
ビデオ・インスタレーション

3



水上愛美

《viewing3.》2015
油彩、キャンバス

【第5期】2016年11月26日(土)～12月25日(日)

■264 片貝葉月 | Hazuki Katagai

「現代実用私的装置展覧会」

神奈川県生まれ。主な展覧会に「トーキョーワンダーウォール都庁2015」(東京都議会議事堂1階都政ギャラリー、2016)、「片貝葉月作品展」(グリルギャラリー、東京、2015)、「トーキョーワンダーウォール公募2015」(東京都現代美術館、2015)がある。受賞歴に「トーキョーワンダーウォール公募2015」トーキョーワンダーウォール賞、審査員賞(山村浩二)(東京都現代美術館、2015)、「第19回文化庁メディア芸術祭」第19回文化庁メディア芸術祭エンターテインメント部門審査委員会推薦作品(2015)がある。

■265 新宅睦仁 | Tomoni Shintaku

「コンビニ弁当の山-Time is money」

1982年広島県生まれ。2005年九州産業大学芸術学部美術学科卒業。2013年新宿調理師専門学校調理師本科卒業。主な展覧会に「カップヌードルの滝」(HAGISO、東京、2015)、「退廃藝術展2015」(DESK/okumura、東京、2015)、「トーキョーワンダーウォール公募2015」(東京都現代美術館、2015)、「牛丼の滝」(沢田マンシヨンギャラリーroom38、高知、2014)など。受賞歴に「CCC展覧会企画公募」入賞(静岡市クリエイター支援センター、2016)。

■266 染谷浩司 | Koji Someya

「収穫祭」

1982年茨城県生まれ。2015年東京藝術大学大学院美術研究科絵画専攻油画技法材料第一研究室修士課程修了。主な展覧会に「トーキョーワンダーウォール公募2015」(東京都現代美術館、2015)、「見ること・描くこと—油画技法材料研究室とその周縁の作家たち」(東京藝術大学、東京)、「Denchu Lab.レジデンス滞在制作及び公開展示」(旧平櫛田中邸アトリエ、東京、2014)など。受賞歴に台東区長賞(2013)、O氏記念賞(2013)、安宅賞(2011)などがある。

1



片貝葉月

《なみだ流し機》2015

モーター、電池、アルミパイプ、ビニール、水など

2



新宅睦仁

《コンビニ弁当の山 #41-03》2015

水彩、パネル、モンバル紙

3



染谷浩司

《8畳間の桃源郷》2014-2015

油彩、ペン、インク、銀筆、パネル、麻布、アクリルエマルション地

【第6期】2017年1月7日(土)～2月5日(日)

■267 稲川江梨 | Eri Inagawa

「タヌキ」

1988年岐阜県生まれ。2011年名古屋造形大学洋画コース卒業。主な展覧会に「トーキョーワンダーウォール都庁2015」(東京都庁第一本庁舎、2015)、「稲川江梨個展 ハッピーエンドレス」(千葉市民ギャラリー・いなげ、2015)、「トーキョーワンダーウォール公募2015」(東京都現代美術館、2015)、「460人展」(名古屋市民ギャラリー矢田、2012)、「るつぼ」(hinten、愛知、2010)、「交差する版画」(名古屋造形大学学内ギャラリー、2009)、「99人展」(名古屋市民ギャラリー矢田、2008)がある。受賞歴に「トーキョーワンダーウォール公募2015」トーキョーワンダーウォール賞(東京都現代美術館、2015)。

■268 赤池千怜 | Chisato Akaike

「浮遊する記憶」

1989年東京都生まれ。2014年女子美術大学大学院美術研究科修士課程美術専攻洋画研究領域修了。主な展覧会に「トーキョーワンダーウォール公募2015」(東京都現代美術館、2015)、「ワンダーシード2015」(トーキョーワンダーサイト渋谷、東京、2015)、「赤池千怜個展」(ギャラリーマルヒ、東京、2015)、「第8回 三井不動産商業マネジメント・オフィス・エクシビジョン展」(三井不動産、東京、2014)など。受賞歴に「トーキョーワンダーウォール公募2015」トーキョーワンダーウォール審査員賞(鴻池朋子)(東京都現代美術館、2015)。

■269 庄司朝美 | Asami Shoji

「一夜のうちに」

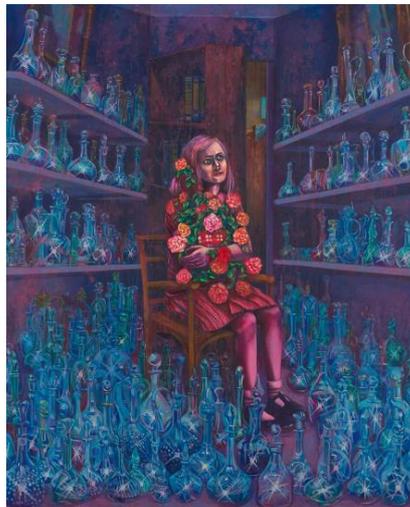
1988年福島県生まれ。2012年多摩美術大学大学院美術研究科絵画専攻修了。主な展覧会に「トーキョーワンダーウォール公募2015」(東京都現代美術館、2015)、「砂漠の骨の音の柔かさ」(Sakura gallery、東京、2015)、「Mondi Paralleli」(Atelier Controsegno、ポッツォーリ、イタリア、2015)、「第18回岡本太郎現代芸術賞展”Ω”」(川崎市岡本太郎美術館、神奈川、2015 *美術ユニット、構想計画所として参加)などがある。受賞歴に「トーキョーワンダーウォール公募2015」トーキョーワンダーウォール賞(東京都現代美術館、2015)、「第1回宮本三郎記念デッサン大賞」山本容子賞(小松市立宮本三郎美術館、石川/世田谷美術館分館宮本三郎記念美術館、東京、2011)などがある。

1



稲川江梨
《風呂》2015
油彩、キャンバス

2



赤池千怜
《アンネ・フランクに捧ぐ》2015
アクリル、綿布、パネル

3



庄司朝美
《15.10.30》2015
アクリル、鉛筆、クレヨン、ウレタン、紙

Fax 送信番号 **03-5602-9882**

トーキョーワンダーサイト広報担当宛

掲載用素材として、画像を申込します。(該当欄の□にチェックを入れてください)

「トーキョーワンダーサイト レジデンス 2015-2016 Part 1 帰還の旅」
広報用画像データ請求画像申込書

1 2 3 4 5 6 7

掲載媒体名(特集・コーナー名)

種別 TV ラジオ 新聞 フリーペーパー ネット媒体 携帯媒体 その他()

掲載/放送予定日 月 日 発売/放送(月号)

貴社名

ご担当者名

Tel

Fax

E-mail(画像はメールでお送りしますので必ずご記入ください)

画像到着希望日 月 日 時頃までに送付

※ご記入いただいた個人情報は、お問い合わせ及びご要望に対応させていただく目的のみ利用させていただきます。

【注意事項】

※画像データは申請時の目的以外での使用はできません。ご掲載や放送以外の目的での写真のご利用はご遠慮ください。また、申請時とは別の媒体での使用、再販等の場合は改めて申請し直してください。

※画像は、メールにてデータをお送りします。お手元に届くまでのお時間を1~2日ほど頂戴いたしますのでご了承ください。

※作品画像は全図でご使用いただき、トリミング、文字載せはお控えください。必ず所定のキャプション等を併記してください。

※提供した画像は、使用后速やかに破棄してください。画像が無断で第三者に利用されることのないよう、Web でのご掲載は、画像1コピーガードや転載不可の明記などを施してください。

※事前に記事原稿を拝見させていただきますよう、お願いします。

※取材の内容が収録された番組等はビデオ・DVD を一部、印刷物(掲載誌・雑誌)については現物を1部もしくはコピーの場合は3部ご送付ください。Web サイトの場合は、掲載時にお知らせください。

< お問い合わせ > ※校正ゲラ及び掲載誌紙・DVD 等は下記宛にお送りください。

〒135-0022 東京都江東区三好4-1-1 東京都現代美術館内

公益財団法人東京都歴史文化財団トーキョーワンダーサイト 広報担当：市川、藤井

TEL: 03-5602-9881 / FAX: 03-5602-9882 / E-mail: press@tokyo-ws.org